

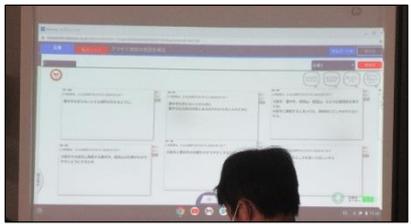
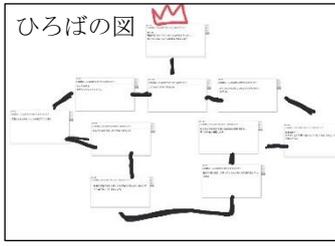
1 ねらい

○説明的文章を読み、それぞれの図表がどんな目的で示されているかについて考えることを通して、文章と図表の関係に気づかせる。

2 準備

○使用端末…Chromebook、短焦点プロジェクタ、EZCast pro 2 ○授業支援ソフト…ムーブノート（ミライシード）

3 展開

学習活動 (予想される生徒の反応)	指導上の留意点	アプリ等
<p>1 めあてを確認する（2分） ○学習計画表から本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて それぞれの図表はどんな目的で示されているのだろうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習が本時の土台になっていることを確認する。 赤い台紙に貼った図表、青い台紙に貼った図表を見せる。  <ul style="list-style-type: none"> 例として写真の効果について全体で考え、答え方のイメージをもたせるとともに、文章と関連付けて考えることを伝える。 	
<p>2 アイデアを出し合う（30分） S:図表のタイトルからわかるのではないかな。 S:文章と合わせて読んだらわかるのではないかな。 S:「図がなかったら」と考えたらどうだろう。 ○各班の協働編集の様子が見られる「ひろば」の設定をする。 ○担当する図表について、どんな目的で示されているかを考え、ムーブノートに自分の意見を書き込む。 S:図2はこの後の仮説がどの成長段階か、イメージをもたせるためじゃないかな。 ○「ひろば」に出された意見を整理しながら、班としての答えを出すために話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のアイデアを生徒たちから出させ板書して残す。 他の班員のアイデアも含め考えを見える化し、生徒の考えを深めるためムーブノートを使う。 班ごとに担当する図表を2つ指定し、図表ごとの「ひろば」に参加する方法を伝える。 「ひろば」に出された意見を読み、理由が気になるものについては、交流して理由を聞く。 班の中の一人のタブレットを使って意見を整理させる。 <p><意見の整理の仕方></p> <ul style="list-style-type: none"> 似た意見や考えが近い人は枠で囲ったり、イコールでつないだりする。 対立する意見は矢印を使う。 気付いたことは手書きで書き込む。 	<p>ムーブノート（ミライシード） 【個】</p> <p>ムーブノート（ミライシード）【協働】</p>
<p>3 発表する（10分） ○各班の答えを発表する。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 班の意見を整理した「ひろば」の画面をプロジェクタで投影し、考えた道筋も共有できるようにする。 各班の意見のキーワードをそれぞれの図表の下に板書し、生徒がまとめるときの参考になるようにする。 	<p>ムーブノート（ミライシード）【共有】</p>
<p>4 本時のまとめ・振り返りをする（8分） S:赤い台紙の図表は、文章だけで分かりにくいものを一目でわかるようにしている。 ○本時の学習を振り返り、次時への課題を持たせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「赤い台紙の図表は…」 「青い台紙の図表は…」 という書き出しに続けて、自分の言葉でノートにまとめる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【思考・判断・表現】説明的文章の中でそれぞれの図表が何のために示されているかを説明している。（ノートの記述）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 学習予定表を確認しながら次時の予告をし、次回への課題を生徒に考えさせる機会をつくる。 	

